

# 地場産業シリーズ 彫金展

2012年1月13日(金)～1月29日(日) 会場：燕市産業史料館 企画展示室

美術彫金技法から、機械彫金技法までの変遷を紹介します。

彫金とは、金属の表面をタガネという特殊な釘を用いて模様を付ける技術のことです。燕市には、江戸時代中頃に福島県会津地方から伝えられました。

彫金は鎚起銅器、煙管等の装飾に欠かせない技術です。伝統的な彫金師の技術は現在、金属洋食器の金型製作になくてはならない技術となっています。

今回は、燕の洋食器産業を影で支えた彫金師たちの歴史や作業様子を、映像・彫金道具等を用いて紹介します。



金型に彫金する様子

主催 / 燕市

会期 / 2012年1月13日(金)～1月29日(日)

休館日 / 1月16日(月)・23日(月)

開館時間 / 9:00～16:30

入館料 / 大人 300円・小人 100円

※土曜日、日曜日、祝日は燕市内の小中学生及び、  
付添保護者1名無料。

事務局 / 959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1

燕市産業史料館

TEL / 0256-63-7666

FAX / 0256-63-7669

燕市産業史料館

**TIMM**

Tsubame Industrial Materials Museum

史料館ホームページ /

<http://www.city.tsubame.niigata.jp/info/shiryu/index2.html>

※掲載の画像を含む高解像度画像は史料館にお問い合わせください。

次回企画展「松浦靖世界のスプーン展～第2章～」

## 彫金展 作品解説会

期 日 / 1月15日(日)

時 間 / 14:00～15:00

場 所 / 燕市産業史料館 企画展示室

料 金 / 無料

※申し込み不要(入館券のみ必要)